

お手入れする

吸込口(ヘッド)・回転ブラシ

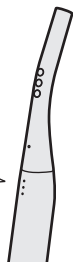
お手入れの目安

■吸込力が弱くなったり、
汚れが気になるとき (月1回程度)

■ヘッドお手入れランプ(赤)が
速く点滅したとき

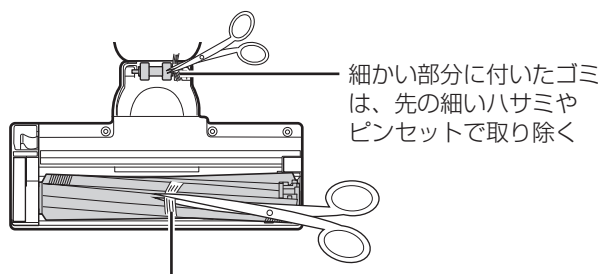
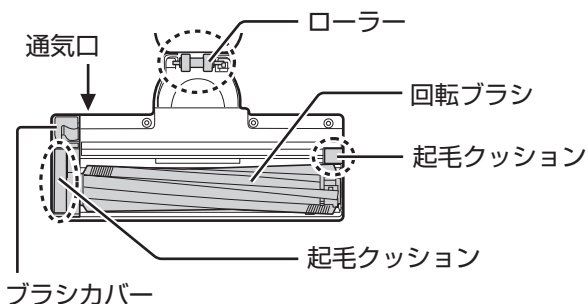
回転ブラシを取りはずして
ゴミを取り除いてください。
(右記参照)

ヘッド
お手入れ
ランプ



●部にかみ付いた毛・糸くずを切り取ってから、
水を含ませて固く絞った布で拭く。

通気口に付いたほこりも
取り除いてください。



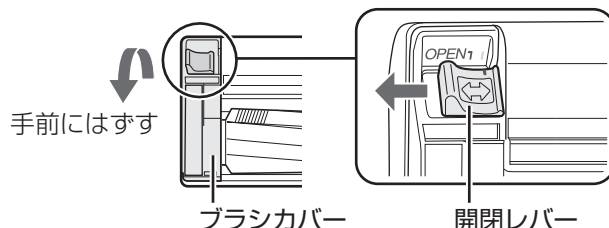
からまったゴミは、溝に沿って切り取る
(ブラシの毛先を切らない)

●部が摩耗した場合は使用を中止し、
お買いあげの販売店にご相談ください。

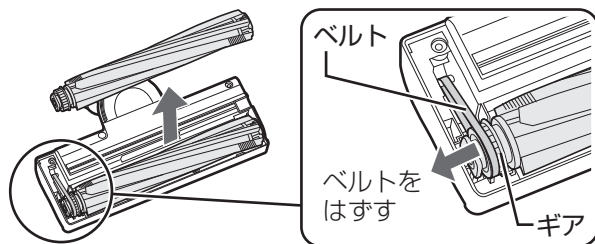
回転ブラシを取りはずしてゴミを取り除く

回転ブラシを取りはずす

- ① 開閉レバーを「OPEN」までスライドさせ
ブラシカバーをはずす

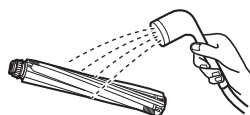


- ② 回転ブラシを持ち上げながらベルトをギアからはずす



- ③ 回転ブラシにかみ付いたゴミを取り除く

汚れがひどいときは回転ブラシを水洗いできます

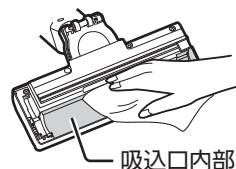


お願い

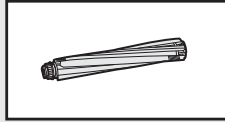
- 洗剤・シンナー・ベンジン・アルコール類(除菌シートなども含む)やお湯(約40℃以上)は使わないでください。(変質や変形の原因)
- 水洗いした後は、水気をしっかり切り、風通しのよい所で陰干しして、十分に乾かしてください。
- ドライヤーなどの熱風で乾かさしないでください。(変形や故障の原因)

吸込口全体は水洗いできません

吸込口内部の汚れが気になるときは、水または薄めた中性洗剤を含ませて固く絞った布で拭き取ってください。



水洗いできるもの



警告



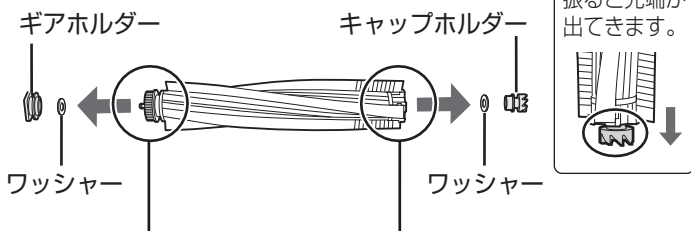
お手入れ時は必ず運転を
停止し、ステーションは
電源プラグを抜く
【感電・けがの原因】

回転ブラシの「両端」にゴミがからみ付いたときは

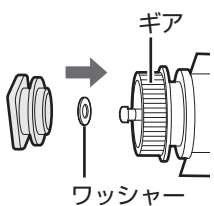
回転ブラシ両端のギアホルダー・キャップホルダー・ワッシャーをはずして、ゴミを取り除いてください。奥にゴミが詰まっていないか確認してください。

ギアホルダー・キャップホルダー・ワッシャーを紛失しないよう、ご注意ください

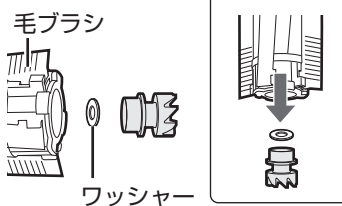
平行にまっすぐはずしてください。



ギアがある方に
ギアホルダー・
ワッシャーを
取り付ける。



端まで毛ブラシがある方に
キャップホルダー・
ワッシャーを
取り付ける。



お願い

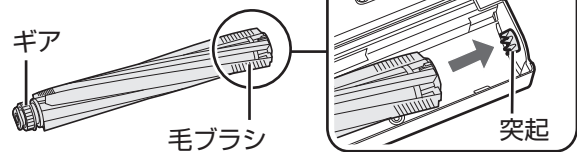
- お手入れ後は必ず、ギアホルダー・キャップホルダー・ワッシャーを取り付けてください。
- 回転ブラシが取り付けできない場合は、ギアホルダー・キャップホルダー・ワッシャーを正しく取り付けているか確認してください。

お手入れ後は回転ブラシを正しく取り付けてください。

回転ブラシを取り付ける

① 端まで毛ブラシがある方を突起に差し込む

- 突起周辺に付いたほこりは取り除いてください。

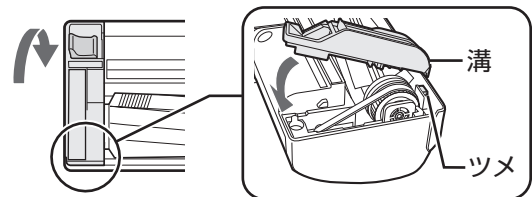


② 回転ブラシのギアにベルトをかけ、溝に入れる

- 左右を逆に入れると取り付けできません。

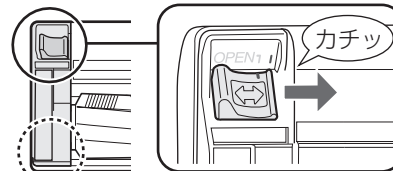


③ ブラシカバーの溝をツメにかけて取り付ける

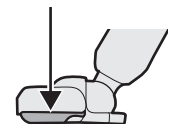


④ 開閉レバーを矢印の方向にスライドさせる

- しっかり閉まっていることを確認してください。



側面からみて
すき間が開いて
いないことを
確認する



すき間が開いている場合はここを上から押し、
はめ込む